


平成28年度 東戸塚地区センター維持管理計画概要書

指定管理者 公益社団法人とつか区民活動支援協会

項 目	内 容	
1 施設の維持管理体制	<p>東戸塚地区センターは複合館で、施設全体の管理は戸塚地域療育センターが管理しています。法令点検をはじめ建物・機械点検の業者選定も療育センターで行っています。</p> <p>地区センターの施設設備は、組織として館長(1名)が統括し、副館長(2名)が修繕等を管理するなかで、スタッフ職員(15名)から日常的な点検で不具合が生じている箇所等を集約しています。なお、使用上で危険度の高いところから計画的に修繕を実施したいと考えています。</p>	
2 施設の維持管理に関する考え方	設備の保守管理	<p>指定管理業務・仕様書に応じ、維持管理業務一覧に記載されている内容について滞りなく管理・点検・検査・測定・清掃を実施しています。現行の水準で今後も管理し、各種法の定めに則り、また点検や補修の状況に応じて適切に対処いたします。保守点検等の業務は、原則専門業者に委託します。なお、運転巡視・日常巡視点検、日常清掃は職員が行います。</p>
	施設の清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃は、作業スタッフを中心に全職員で毎日行ないます。 ・定期清掃【床の洗浄清掃・ガラス清掃等】は、専門業者に委託します。
	施設の点検	<ul style="list-style-type: none"> ・空調機・熱源機器等の設備点検は、現状水準で法定どおり実施します。 ・消防用設備は、機器点検と総合点検をそれぞれ実施します。 ・自動ドアは、年4回点検します。 ・エレベーターは、毎月の点検で事前に状況を把握します。 ・建築建物点検は、法定の3年に1度の点検を24年度に実施しました。
植栽の維持管理等その他の維持	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽・剪定・草刈は、軽易なものは職員が、高所作業等は業者が実施します ・設備等に故障や異常が発生したら、直ちに点検業者等と連絡を取り修繕の対応を行い、利用制限を最小限となるよう努めます。また、小破修理は部品をインターネット等で購入し、職員で出来るものは自ら行います。 	
3 施設の安全管理に関する考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・開館中は職員・スタッフが利用者の安全確保に努めます。 ・館の危機管理マニュアルに基づき、緊急事態発生時に冷静に行動ができるよう、職員・スタッフともに研修と訓練を計画的に行います。また、横浜市内で震度5強の地震が起きた場合、職員は徒歩又は自転車ですみやかに参集します。 ・閉館時は、警備会社に委託し機械警備を行い厳重に管理します。また、近隣の警察署・交番と常時情報を交換し、必要に応じてパトロールをお願いしています。 ・損害賠償保険及び傷害保険に加入し、職員及び利用者の不利益にならないようにしています。 	

※施設の維持管理の内容がわかる各保守管理等の仕様書等を添付してください。

事業計画書様式2-1

平成 28 年度 東戸塚地区センター 指定管理者事業計画書			
団体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会		
代表者名	理事長 原 一男	担当者	
団体所在地	横浜市戸塚区戸塚町 127		
電話番号	045-865-3946	FAX 番号	045-865-3949

1 平成 28 年度の管理運営に関する基本方針について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 当協会の「地域交流の場として、安心・安全・快適で気軽に利用可能な施設の管理運営」「地域のニーズに応え、時代に即した事業の展開」「公益社団法人として公益性・健全性・透明性・効率性の追求」とこれらによる「地域の一員としての地域社会への貢献」の 4 つの基本方針、及び、戸塚区政運営方針の基本目標である「ともに つながる 活気ある とつか」の実現に向けた「地域の絆づくり」「安全を実感できるまちづくり」「誰もが安心して暮らせるまちづくり」「活気に満ちた魅力あふれるまちづくり」の各施策を推進するために、東戸塚地区センターは『誰もが気軽に集える地域の居場所』を目指し、

(ア) 乳幼児から高齢者まで誰もが安心して、快適かつ気軽に交流できる場を提供します。

(イ) ニーズや時代に即した地域交流事業や生涯学習支援、地域活動支援等を展開します。

(ウ) 地域の住民や様々なリソースとの連携・共創により事業を推進します。

(エ) P D C A サイクルにより業務の見直し、改善に努めます。利用区民の生涯学習や地域活動『誰も

② 当協会では、平成 7 年の設立以来続けてきた公の施設の管理運営を今後も安定的に引き続き担っていくという信念の下、公益目的事業は、収支相償の原則に則って予算執行計画を設けています。さらに、自主事業への助成金や企業協賛及び公益法人の利点を生かした寄付金の導入に努めるとともに、適正収益が生じるよう経費の節減や利用率の向上を目指し、光熱水費や小規模修繕費のように季節変動、突発的な事情により不測の出費が発生しても安定した運営ができるように努めます。編成された予算は、協会で定期的にチェックし、課題が生じた場合には早急に対策をたて、安定経営ができるようにします。万一、当該地区センターにおいて収支不足が発生した場合は、協会として補てんし、運営に支障がないようにします。

③ 当協会は地区センターを運営するにあたって、各種団体やサークルが継続的に活動できるよう、場所、人材等の支援を行うとともに、市・区の各種機関・団体と緊密に連携し、市民の自主的な活動の継続を応援します。顧客満足度を向上させるため、迅速・的確で公平な対応と処理をモットーに地域住民の皆様が気軽に立ち寄れる明るい雰囲気づくりを心がけ、安心して安全に活動できるようにします。全ての市民に平等・公平にサービスが提供されることが大切だと考え、

(ア) 利用要綱等に申込みから決定までの手続等を明示し、電話・F A X の受付も行っています。

(イ) 現行の減免基準に沿って、優先利用や利用料減免を行い、また社会貢献的活動にも配慮します。

(ウ) 1 か月あたりの利用回数は、部屋の利用状況に応じて柔軟に対応します。

(エ) 新たに高性能カラー印刷機を導入しサークル活動や地域活動の一層の活性化に寄与します。

(オ) 帰宅困難者一時滞在施設及び災害時医療救護隊参集拠点として指定されていることから、災害発生に備えた訓練等に積極的に参加し、区災害対策本部の活動に全力をあげて取り組みます。

また、選挙の期日前投票所として、地域住民の便宜を図ります。

2 平成 28 年度の施設の運営業務について

- (ア) 利用者へのサービスの提供
- (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方
- (ウ) 利用者会議の開催の考え方

(ア) 公の施設として、不特定多数の住民の利用に供し、住民の福祉を直接的に増進することを目的に設置された施設であることから、「わたしたちは、まごころこめて質の高いサービスを提供します。」という協会の行動基準に基づいた運営をします。

具体的には、「利用許可や貸出、サービスの提供等での平等・公平・公正な取扱い」「常に安全・安心・快適な施設環境の維持」「事業及び運営の公益性・健全性・効率性の確保」「個人情報保護及び人権の尊重」などに配慮した運営を行なうとともに、さらなるサービスの向上に努めます。

これら利用者へのサービスを提供する第一歩として、「さわやかなあいさつ・ていねいな言葉づかい・わかりやすい説明」から始めます。

さらに、個人利用枠・団体利用枠・自主事業そして行政等の優先枠のバランスを取りながら、全体としての利用度を高めます。

また、体育室の個人利用枠と団体利用枠「自主事業含む」(有償)との割合を同じにしているが、団体利用枠の稼働率は90%を超え、参加要望の高い健康体操などの自主事業の推進などを考慮すると、現行の個人利用枠(無償)について検討する必要があるものと考えます。

このほか「自主事業のインターネット申込や図書の出借予約に向けた環境整備」及び「会議室等のインターネット環境整備やSNSの活用等に向けた準備」「サークルや各種講座講師の情報提供、メール配信による自主事業情報提供に向けた整備」を進めます。

さらに「稼働率の低い料理室の利用料金を10%割引いて稼働率向上」を図るほか、「案内板等の外国語表記やトイレ洋式化、洗面所の自動水栓化」を進めるとともに「最新高性能カラー印刷機を導入し印刷代の値下げやチラシ作成支援」「緊急時ベンダー付き自動販売機への変更」「子育て中の保護者の参加促進を図るため保育付き事業の充実」などに努めます。

(イ) (ウ) ニーズの把握に当たっては、日頃より地区センターを利用されている利用者からいただくご意見が最も実情に即したものであるということ認識し、来館時のあいさつを初め、日常的に声かけをしてコミュニケーションづくりを行うとともに、ご意見箱を活用し、広く意見、要望、指摘等を把握するとともに定期的な満足度調査を行い、利用者サイドに立った見直しや改善に努めていきます。

また、利用者会議や地域団体や利用者の代表で組織する地区センター委員会において、東戸塚地区センターの現状等を説明し、ご意見・ご要望をいただくとともに地域ニーズや地域特性の把握に努め、地区センターの管理や事業に反映させるなど地域住民の多様なニーズに沿った運営を行います。

自主事業実施時には、極力アンケートをとるようにし、利用者の意見を聞いて、次の企画に生かしていきます。

3 平成 28 年度の施設の経営について

(ア) 利用者数の目標、利用料金収入の計画

(イ) その他事業収入等（自動販売機、印刷機等）の計画

(ウ) 管理経費の節減計画

基本となる利用料金収入は、前年度比 3%、自主事業収入及び雑収入は前年度比 2% の増収を見込みます。

- a 自主事業については、受益者負担を基調に適切な利用料金設定をします。
- b 料理室の利用料金を 10% 割り引いて、稼働率の向上を図ります。
- c 新たに導入する高性能カラー印刷機の印刷代については、他の施設と同様の料金とします。
- d 雑収入については、可能な増収対策に努めます。

【増収策】

(ア) 利用料金収入

- ・登録団体等との協働事業の実施を働きかけ稼働率の向上を図ります。
- ・料理室利用料金の割引くとともに料理以外での利用を促進します。
- ・自主サークルの設立が期待できる自主事業を展開し、稼働率向上に繋がります。
- ・各部屋でのインターネットの接続が可能となるように環境を整備し利用を促進します。
- ・地域で活動している子育て支援の団体等と連携して事業を実施することで増収に繋がります。
- ・引き続き部屋の分割利用や当日申込みの 1 時間単位利用など柔軟に対応をします。

(イ) 自主事業収入

受益者負担を原則としつつ、子どもの貧困率が社会問題となる中、青少年支援等の事業は原則無料とし、他の事業は参加しやすいリーズナブルな価格設定とします。また、ニーズに即した魅力ある自主事業の展開により、参加者を増やし増収を図ります。

(ウ) 雑収入

公益法人としてのメリットを生かし寄付金を募集するほか、自主事業や研修等に積極的に国等の補助金や企業協賛を導入します。

また、広告収入の確保や高性能カラー印刷機を新たに導入することから、サークルや地域活動の活性化と収入増に繋がります。

自動販売機については、災害時ベンダー機能付きの販売機に変更します。

人件費は、常勤職員 3 名以外は、パートによる時間給職員により対応します。

事務費は、最少の経費で最大の効果を上げられるよう、ペーパーレス化の促進等を推進します。自主事業では、材料費その他受益者に帰属されると考えられるものは適正に設定し、参加者負担とします。

管理費に関しては、契約方法、契約期間、契約対象業務等、工夫して経費の節減を図るとともに 10 万円以上の経費執行については、2 者以上の業者から見積もりを徴するなど競争性を導入しています。

光熱水費については、使用電力の一部を特定規模電気事業者に切り替え、電気代を節約するとともに、トイレの照明など利用に合わせたこまめな消灯の励行促進や、LED ライトへの計画的な更新により、消費電力・電気料の節約及び維持管理の手間の削減をします。

公租公課の消費税等の納付や会計処理は、法を遵守し適切に処理します。

築 27 年が経過し、修繕箇所も徐々に増えてきていますが、事前の保全策として、早めの対応で修繕費がかさむ前に対処していきます。

人事・労務・税務等に関する事務経費については、協会の一元的事務処理マニュアルに基づき効率的・効果的な執行に努めます。

協会の規模の利点を活用し、事務経費は消耗品等の共同購入等を行い、少ない費用での執行に努めます。

4 平成 28 年度の事業の実施について

(ア) 自主事業の基本的な考え方

(イ) 自主事業別計画 (様式 3, 4 に記載してください。)

(ウ) その他の事業の実施

自主事業については「住民の相互交流を深め、新たなコミュニティやグループの形成」「相互交流の環境づくりや地域の一員として健全な生活の支援」「CSR を活用し、コスト削減を図りつつ幅広いニーズに応える」ことを基本的な考え方として、横浜市及び戸塚区の運営方針に沿った自主事業を実施します。

ア 地域の特性や時宜に適った事業の展開

歴史豊かで都市と自然が混在し、鉄道も走るという地域特性を生かして生涯学習を支援します。

また、今なおマンションが建設され比較的若年の割合が高い地域であることから、集合住宅居住者や若者向けの事業及び世代間の交流事業を充実します。新たに「プランターでかんたん野菜づくり」を開催するとともに、例年好評の「戸塚七福神めぐり」「地区センターまつり」等を開催するほか、鉄道などの写真撮影に関する事業等を展開するとともに、東京オリンピック・パラリンピックに関連した事業を企画します。

イ 自主的サークルの設立が期待できる事業

自主事業の講座終了後に、参加者によるサークルが立ち上がり、交流が促進される可能性のある事業として「フェイスブック入門」や SNS に関連した事業のほか「仲間と楽しむヘルシクッキング」など地域コミュニティの形成や地区センターの施設利用の促進が期待できる事業を展開します。

ウ 子育て支援の充実

東戸塚地区センターの周辺では、街の発展と共に若い世代も多く居住しています。幼児を抱える若い親を支援する保育付き事業を充実させるとともに、「親子でスキンシップ」、「にこにこ赤ちゃんピクス」など乳幼児を対象とした事業を地域の他施設と連携するなど内容を充実させ、親子のスキンシップの大切さをより実感していただけるようにします。

また、ここ数年行ってきました「保育相談」「保育士さんと遊ぼう」「子育て支援事業／ころりん広場」などを今年度も実施し、育児不安の解消や子育てを支援します。

そのほか、季節行事の企画の他に、誰でも気軽に参加しやすい「おはなし会」や「夏休み及びクリスマスイベント」を実施するなど、生き生きとした子どもの育成に貢献します。

エ 今日的課題の解決に向けた取組

放課後の児童・生徒の居場所や貧困等困難を抱える青少年への対応が大きな課題となっていることから、小中学校や区、支援団体、企業等と連携し、支援事業や担い手の養成に取り組みます。

「学習支援の担い手養成講座」「中高生親子のマネー講座」「はまっ子との共催／初めての囲碁入門」「企業活動との連携／Ms キッチンで学ぶ簡単おやつメニュー」等を開催するほか、地区センターを利用して勉学に励んでいる学生のために環境整備に努め、多くの学生が快適に勉強できる場を提供します。

オ 自然豊かで安全に過ごすための取組実施

区民全体の願いでもある美しい環境を未来に引き継ぐための講座や甚大な被害をもたらす自然災害への備えるうえから「親子で学ぶ子どもの事故予防講座」や「介護予防体操と栄養のお話し」などの事業等を開催します。

5 平成 28 年度の施設の運営体制等について

(ア) 職員の配置計画

(イ) 緊急時の連絡体制

(ア) 職員の配置計画及びスタッフの氏名・役割・時間帯及び配置数等

職務	氏名	有する資格等
館長	■	防火管理者
副館長	■	安全衛生推進者
副館長	■	
スタッフ 作業スタッフ	13人 2人	

勤務時間及び人員体制 (開館時間帯 9時～21時、日・祝日は9時～18時)

- a 館長・副館長…早番 8:30～16:30 (日曜・祝日は18:15まで)
- 遅番 13:15～21:15
- b スタッフ 午前 8:45～13:00
- 午後 13:00～17:00 (日曜・祝日は18:00まで)
- 夜間 17:00～21:00
- c 作業スタッフ 8:30～11:30 (作業スタッフは毎日1名勤務。)

※館長・副館長は1箇月単位の変形労働時間制を採用(休憩時間を除き変形期間を平均して、1週間35時間以内)。

※責任者(館長又は副館長)とスタッフ2名の最低3名が常時勤務。但し火・木・日祝の午後は体育室の個人利用枠が増となることから最低でも4名体制。

(イ) 緊急時対応計画

生命に関わることに落ち着いて対応するためには、日頃の訓練により対応すべき手順を充分理解していることが重要です。誰でもが、適切に最低限の対応が出来るようわかりやすい危機管理マニュアルに基づき緊急事態発生時に、慌てず冷静に対応できるようマニュアルの研修と訓練を計画的に行います。また、マニュアルは誰でもが見やすい場所に常備します。

①防火・防犯対策

- ・ 消防計画を作成し、防火・避難誘導訓練を年2回(春、秋)以上実施します。
- ・ 館内巡視を日々行い、防犯と防火を心がけます。また、関連の注意事項等を掲示し、来館者に注意を呼びかけます。
- ・ 消防設備の点検は専門業者に委託しますが、職員による日常点検を適宜実施し、設備の状況を把握します。
- ・ 閉館時の戸締り等は、機械警備を行ない厳重に管理します。

②防災対策

地震や風水害に備えるため、横浜市や戸塚区防災計画に沿って施設の防災計画を策定し、職員に周知徹底します。災害時の避難場所として緊急的な対応をとる等、避難住民の受け入れなど最善の努力をし、区役所との連携を密にして指示があり次第速やかに対処します。特に大地震発生時には大規模地震時の対応マニュアルに基づき、地域住民の安全に寄与します。天気予報や注意報等、災害関連情報の把握に努め、利用者にタイムリーに的確かつ迅速に情報提供できるように努めます。

(/) ※A4版1ページ以内でおまとめください。

6 その他 平成 28 年度の施設の管理運営等について

- (ア) 駐輪施設の設置に向けた療育センター、地域ケアプラザとの協議及び定期的な監視と市への要望の継続
- (イ) 施設全般にわたる現状についての点検強化と事前の保全策の実施
- (ウ) 利用者へのサービス向上に向けた各種設備、用具等の改善・改良の推進
- (エ) 職員・スタッフのスキルアップを図るため個人情報保護及び人権に関する研修の継続的な実施と施設運営上の課題と改善点等についての定期的な協議及び認識の共有

(/) ※A 4 版 1 ページ以内でおまとめください。

28年度東戸塚地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

	事業名	①募集対象	自主事業予算額					
		②募集人数	総経費	収入		支出		
		③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
(ア)地域の特性や時宜に適った事業の展開		延べ参加人数 513人(地区センターまつりは含まず)						
1	新規 プランターでかんたん野菜作り 4～5月	一般～高齢者 20人 1,000円	20,000	0	20,000	10,000	10,000	0
2	新規 東戸塚を撮る！ 一眼レフデジカメで撮る写真入門 9月～10月	一般～高齢者 20人 2500円(全5回分)	50,000	0	50,000	50,000	0	0
3	戸塚七福神めぐり 1月	30人 400円(全1回)	12,000	0	12,000	6,000	6,000	0
4	(青指・スポ進との共催) 夏休みデイキャンプ 8月	小学生と保護者 60人 500円	60,000	30,000	30,000	45,000	15,000	0
5	東戸塚地区センター祭り 10月	幼児～一般 無料	0	0	0	0	0	0
6	手作りのお正月 『しめ縄飾り』作り 12月	小学生～高齢者 20人 800円	16,000	0	16,000	0	16,000	0
7	我が家の手作りみそ講座 1月	小学生～高齢者 8家族 3500円	35,000	7,000	28,000	11,000	24,000	0
8	親子でスポーツチャンバラ 8月・3月	30組 400円/1組	36,000	12,000	24,000	22,000	14,000	0
9	夏休み折り紙を楽しもう 8月	小中学生の親子 23組 100円	8,900	6,600	2,300	8,000	900	0
10	楽しいクリスマス会 腹話術ショー 12月	幼児・小学生 40人 無料	25,000	25,000	0	5,000	20,000	0
11	楽しいクリスマス会 クリスマス押し花工作 12月	幼児・小学生 30人 無料	5,000	5,000	0	5,000	0	0
12	楽しいクリスマス会 お菓子作り 12月	小学生 15人 無料	16,000	16,000	0	8,000	8,000	0

28年度東戸塚地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象		自主事業予算額						
	②募集人数		総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
(ア) 地域の特性や時宜に適った事業の展開									
13	楽しいクリスマス会 パソコンで小物作り	12月	幼児・小学生	13,000	13,000	0	11,000	2,000	0
			30人						
			無料						
14	バレンタインのお菓子作り	2月	小中学生	21,000	11,000	10,000	11,000	10,000	0
			20人						
			500円						
15	みんなでクッキング!		小学生	15,000	7,000	8,000	8,000	7,000	0
			16人						
			500円						
16	春休み親子でクッキング	3月	小中学生の親子	28,000	11,200	16,800	11,000	17,000	0
			12組						
			1400円 (1回)						
(イ) 自主的サークルの設立が期待できる事業の実施 延べ参加人数8,632人									
17	新規 Facebook入門		高校生～高齢者	24,000	4,000	20,000	24,000	0	0
			20人						
			1000円(全1回)						
18	新規 仲間と楽しむ ヘルシークッキング	4～3月	一般	204,000	0	204,000	60,000	144,000	0
			12人						
			17000円 (全12回)						
19	健康体操教室	4月～3月	中高齢者160名募集	901,300	85,300	816,000	528,000	373,300	0
			①9:15-80人②10:30-70人						
			5100円(全48回)						
20	健康気功体験会	6～7月	中高齢者	4,500	0	4,500	0	4,500	0
			15人						
			300円(1回分)						
21	初めてのエアロピクス①②	5～9月、1～3月	一般	105,000	0	105,000	50,000	55,000	0
			15人						
			各5,250円 (全20回)						
22	健康体操体験会	4月		0	0	0	0	0	0
			10人						
			無料						
23	イタリアンジュエリーの ネックレス作り	4月	一般	18,000	0	18,000	5,000	13,000	0
			10人						
			1800円(全1回)						
24	シニアのパソコン ワード入門	4月～5月		47,500	2,500	45,000	40,000	7,500	0
			15人						
			3000円 (全5回分)						

28年度東戸塚地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額						
	②募集人数	総経費	収入		支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他	
(イ) 自主的サークルの設立が期待できる事業の実施								
25	シニアのパソコン ネットとメール 6月～7月	15人 3000円(全5回分)	47,500	2,500	45,000	40,000	7,500	0
26	シニアのパソコン 年賀状入門	一般 15人 2000円(3回分)	31,500	1,500	30,000	24,000	7,500	0
27	日本古代史講座	一般 40人 ①750(6回分)	30,000	0	30,000	30,000	0	0
28	季節のパン教室 9月～12月	一般 12人 6500円(全4回分)	80,000	2,000	78,000	20,000	60,000	0
(ウ) 子育て支援の充実 延べ参加人数2,920人(保育相談は含まず)								
29	(戸塚区との共催) 保育相談 毎週水曜日(通年)	未就学児の親子 定員なし 無料	0	0	0	0	0	0
30	(川上保育園との共催) 保育士さんと遊ぼう 10月～3月(3回)	幼児親子 20組 無料	3,000	3,000	0	0	3,000	0
31	ころりん広場 毎月1～2回(全22回)	幼児親子 30組 無料	120,000	120,000	0	120,000	0	0
32	にこにこ 赤ちゃんピクス 4講座 4月・7月・10月・1月	0歳児親子 各30組 200円	24,000	0	24,000	20,000	4,000	0
33	親子で スキンシップ 4講座 5月・7月・9月・11月	1歳児親子 各20組 200円	20,000	4,000	16,000	20,000	0	0
34	のびのび親子で遊ぼう 2講座 6月・10月	2から3歳児親子 各30組 100円(1回分)	10,000	4,000	6,000	10,000	0	0
35	親子で楽しく踊る! リズムダンス! 2講座 9月～10月・1月～2月	2から3歳児親子 各30組 2000円(全7回分)	132,000	12,000	120,000	112,000	20,000	0
36	腹話術ショー 4講座 4月・7月・11月・2月	幼児・小学生 30人 無料	20,000	20,000	0	20,000	0	0

28年度東戸塚地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	②募集人数	③一人当たり参加費	自主事業予算額					
				総経費	収入		支出		
					指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
(エ) 今日的な課題の解決に向けた取組				延べ参加人数430人					
36	新規 (フリースペース運営団体との共) 学習支援の担い手養成講座	大学生・一般・高齢者	30人	15,000	15,000	0	15,000	0	0
			無料						
37	新規 中高生親子のマナー講座 7月	中学・高校生親子	30人	0	0	0	0	0	0
			無料(全1回)						
38	(はまっことの共催) 初めての囲碁入門	小学生	20人	5,000	5,000	0	5,000	0	0
			無料						
39	(企業によるCSRの活用) 森永M'sキッチン お料理教室	小学生	24人	4,800	0	4,800	0	4,800	0
			200円						
40	冷たいデザートを作る 夏休みみんなでクッキング 8月	小中学生	16人	13,000	3,400	9,600	5,000	8,000	0
			600円						
41	小中学生の卓球教室 5月	小中学生	30人	76,000	46,000	30,000	56,000	20,000	0
			1000円(全3回)						
42	(青指と共催) ちびっ子 工作教室 6月	小学生	50人	5,000	0	5,000	0	5,000	0
			100円						
43	(青指・スポ進との共催) ゲームとスポーツ ドッチビー 6月	小学生	130人	25,000	25,000	0	0	25,000	0
			無料						
44	科学おもしろ実験教室 7月・12月	小学生	20人	40,000	20,000	20,000	10,000	30,000	0
			500円(全2回)						
(オ) 自然豊かで安全に過ごすための取組実施				延べ参加人数430人					
45	新規 ごみ分別等の相談コーナー 10月	一般	定員なし	0	0	0	0	0	0
			無料						
46	親子で学ぶ子どもの事故予防講座 3月	幼児親子	20組	15,000	9,000	6,000	15,000	0	0
			各300円						
47	新規 (東戸塚地域ケアプラザとの共催) 介護予防体操と栄養のお話し 7月～1月	一般～高齢者	30人	10,000	10,000	0	10,000	0	0
			無料						

28年度東戸塚地区センター自主事業計画書


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
(才) 自然豊かで安全に過ごすための取組実施							
48 契約・相続 行政書士無料相談会 4月～3月	一般	0	0	0	0	0	0
	30人						
	無料(12回)						
その他 延べ参加人数450人							
49 (共催) 戸塚地区センターとサーク 大菊作り教室 15講座 4月～3月	一般	0	0	0	0	0	0
	30人						
	全15回						
合計		2,392,000	538,000	1,854,000	1,450,000	942,000	0

28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会


(ア) 地域の特性や時宜に適った事業の展開


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
プランターで かんたん 野菜作り 	(目的) マンションや集合住宅、一人暮らしの高齢者が増加する東戸塚地域の状況をふまえ、ベランダでもできる簡単な野菜作りを地元の講師に学びます。 (内容) 夏野菜の植え方、土作りの基礎、肥料に関する知識などについて、初心者でも分かりやすく学びます。講座後の地域での広がりを期待し、自己紹介も交えた実技講習を実施します。	4～5月 全1回
東戸塚を撮る！ 一眼レフデジカメで 撮る写真入門 	(目的) 鉄道駅が間近にある環境で、若年層～高齢者が一緒に楽しむことができる鉄道写真をはじめ、東戸塚の風景や自然など各自でテーマを決め、一眼レフデジカメの撮り方を学びます。また、鉄道写真のポイントを紹介するため、外へも出向き、地域に関する造詣を深めます。 (内容) 撮影の基本、カメラの種類等について学ぶほか、東戸塚の撮影ポイントを紹介します。撮影写真を地区センターまつりの際に展示します。	9～10月 全3回
戸塚七福神 めぐり 	(目的) 地域の神社仏閣にある七福神を巡ることで、伝統的な文化を学び、地域の知識を深めることで、愛着を持って永い間住み続けたい、という地元愛を醸成します。 (内容) 戸塚駅を起点に区内の神社仏閣をウォーキングしながら、ガイドの説明を聞き知識を深めます。ゆっくりとしたスピードで実施することで自分のペースで歩くことができます。	1月 1回
事業名 (青指・スポ進委員 との共催) 夏休み デイキャンプ 	(目的) 親子で飯ごうによる炊飯でカレーを作って食べ、大きな広場で参加者全員でゲームを楽しみます。 (内容) 大池公園でデイキャンプ 飯ごう炊飯 スイカ割り ゲーム(チーム対抗鬼ごっこ、ドッジボールなど。)	8月 1回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
東戸塚 地区センター まつり 	(目的) 地区センター、地域療育センター、地域ケアプラザ、川上保育園、地域活動ホーム「ひかり」、東戸塚餅つき愛好会や6地区連合町内会による合同事業で、地域住民の交流・連帯の促進を図ります。 (内容) ・作品展示 ・実技発表 ・模擬店 ・もちつき ・販売等	10月末 2日間 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
手作りの お正月 「しめ縄飾り」 作り 	(目的) 日本の伝統文化に触れ、自分で作ったしめ縄で新しい年を迎える喜びを感じます。 子どもや孫と一緒に参加できるので、共同作業体験の場として提案します。講師は青少年指導員など地域住民に依頼します。 (内容) わらを束ねて、形を作る過程の指導を受け、お正月を祝うに相応しい、しめ縄飾りを仕上げます。	12月 1回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
我が家の 手作り みそ講座 	(目的) 日本の伝統的なスローフードを代表する味噌を家族で作る講座です。塩加減を好みに合わせて変えることで「我が家の味噌」を作ることが出来ます。 (内容) 初日:大豆を洗って水につけてさらしておきます。 2日目:朝より仕込みます。それを持ち帰り、各自の家庭で熟成させます。	1月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で スポーツ ちゃんばら 	(目的) 幅広い年代の男女が、安全かつ公平に楽しめる健康スポーツです。 礼節と基本から対戦まで学びます。親子、兄弟、祖父母等の様々な年代で楽しみながらスポーツに親しみます。 (内容) ①基本動作 ・礼・構え刀・面を打て・小手を打て・右から胴を打て ・左から足を打て・突け・もとのいち・おさめ刀 ②対戦	8月・3月 2回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み折り紙を 楽しもう 	(目的) 伝統的な紙1枚で遊べる折り紙作りを学び、折り紙の楽しさを親子や祖父母とともに体験します。 (内容) 折り紙の作り方、コツを教えてください、折り紙の持つ魅力を体験します。夏の植物、動物、風物などを折り紙で表現します。	8月 1回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
楽しい クリスマス会 腹話術ショー 	(目的) 幼児から小学生がクリスマスに地区センターの様々な催しに参加して、一日を楽しみます。 (内容) オデット姫によるクリスマス腹話術ショー	12月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しい クリスマス会 ～押し花工作～ 	(目的) 幼児から小学生がクリスマスに地区センターの様々な催しに参加して、一日を楽しみます。 (内容) 押し花を使った楽しい工作	12月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しい クリスマス会 ～お菓子作り～ 	(目的) 幼児から小学生がクリスマスに地区センターの様々な催しに参加して、一日を楽しみます。 (内容) クリスマスのお菓子作り。リース型に焼き上げたクッキーに可愛らしくデコレーションします。	12月 1回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しい クリスマス会 ～パソコンで 小物作り～ 	(目的) 幼児から小学生がクリスマスに地区センターの様々な催しに参加して、一日を楽しみます。 (内容) パソコンを操作し、クリスマスグッズ作り	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
バレンタインの お菓子作り 	(目的) 小学生対象。 女の子の年中行事の一つになったバレンタインデーのチョコレートを使ったお菓子と、かわいい入れ物やメッセージカードを作ります。友達と一緒に作ることの楽しさや、お菓子作りの楽しさを学びます。 (内容) ・クッキー、カップケーキ、チョコレートなどを作る ・ラッピング、入れ物作り	2月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなで クッキング! 	(目的) 小学生を対象に寒い季節に肉まん、餡まんを生地から作ります。 友達と共同作業で作る楽しさ、手作りの美味しさと満足感を学びます。 (内容) ・肉まん ・あんまん ほっかほっかの肉まん・あんまんを皮から作ります	2月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
春休み親子で クッキング 	(目的) 春休みに親子でパンケーキなどのスイーツを中心に作る楽しみ、食べる楽しみを学びます。 (内容) パンケーキとワッフル作りを学び、作ったものをみんなで試食します。使っている材料など、料理の基本についても理解を深めます。	3月 1回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

(イ) 自主的サークルの設立が期待できる事業の実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
Facebook 入門  facebook	(目的) SNSを使った、地域活動・サークル活動のPRの手法を学びます。 (内容) 地域で活動する様々な団体に向けて、自分たちの情報を発信するためのツールとなるFaceBookの基礎知識を学び、活用するきっかけとするため、座学+参加者同士のワークショップ形式で開催します。参加者同士の横のつながりができるよう、フリーディスカッションの時間も設けます。	5月 全1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
仲間と楽しむ ヘルシークッキング 	(目的) 季節の旬の野菜を使った大皿料理を学び、健康で長生きできる身体作りを目指します。 (内容) 季節の野菜を使い大人数で楽しむことが出来る講師オリジナルのメニューを調理実習します。	4月～3月 全12回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操教室 	(目的) 中高年の方を中心にした、健康増進の体操です。個人の体力に合わせ、初級、中級が選べます。年間を通して、基本的には毎週、定時間の講座です。参加する中で、仲間作りにも役立てます。 (内容) ①65歳未満 ②65歳以上 3人のインストラクターによる別個のプログラムで、ストレッチ(柔軟体操)・呼吸法・全身運動を組み合わせます。	通年 新規募集者160名 全48回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康気功体験会 	(目的) 地域で活動する太極拳のグループの指導により、健康増進・参加者同士の交流を図ります。 (内容) 基本的な気功の呼吸方法や動作を体得できるよう、基礎からゆっくり学びます。現在の会員の方々と交流をしながら体験することで、継続して活動したいという方のニーズにも応えます。	6月～7月 全1回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はじめての エアロビクス①② 	(目的) 音楽のリズムに合わせてエアロビクスの基本(足の動き)を中心に学びます。参加者同士の出会いから交流とサークル化を目指します。 (内容) 足の動き、3つの基本 ①前後のステップ ②サイドステップ ③Vステップ	5月～9月 1月～3月 全20回(15+5回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操 体験会 	(目的) 健康体操サークル構成員の高齢化により参加者が少なくなったため、地域の活性化や近隣住人の輪を広げることを目的に体験講習会を開催し、サークルへの参加者を募ります。 (内容) 健康体操の初歩を学びながら、自分のペースで身体をケアするストレッチ体操の楽しさを体験します。	4月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
イタリアン ジュエリーの ネックレス作り 	(目的) イタリアのフリーメタリコを使ったオリジナルネックレス作りを学びます。 (内容) キットを使い、細かい作業の手間を省き、オリジナル作品作りの楽しさを習います。	4月 全1回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
シニアの パソコン ワード入門 	(目的) 家庭での普及率が上がったパソコンですが、高齢者にはなかなか手が出ないのが現状です。ワードの使い方を覚え、自宅のパソコンを使いこなして世界を広げる一助とします。(戸塚学習ナビゲーター@パソ楽ボランティアグループに講師依頼します。) (内容) ①ワードによる文書(手紙や日記、随想など)を作成し、消しゴムのいらぬ物書きの世界を体験します。	4月～5月 全5回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアの パソコン ネットとメール 	(目的) 自分のパソコンを持参し学習します。土曜日及び日曜日の講座で、男性及び勤労者の参加を促進します。インターネット及びメールを日常生活で使えるように学習します。(戸塚学習ナビゲーター@パソコンボランティアグループに講師依頼します) (内容) ①インターネット&メール講座(5回コース) インターネットによる検索とメールの活用による知識、交際範囲の拡大に役立てます。	6月～7月 全5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアの パソコン 年賀状 	(目的) 自分のパソコンを持参し学習します。土曜日及び日曜日の講座で、男性及び勤労者の参加を促進します。画像の挿入等によりオリジナルの年賀状が作成出来ます。(戸塚学習ナビゲーター@パソコンボランティアグループに講師依頼します。) (内容) ②年賀状作成講座(3回コース)	11月 全3回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日本古代史 講座 	(目的) 日本の古代史専門サークルに講師を依頼して、日本の古代史を分かりやすく読み解きます。 (内容) オリジナルテキストを用い、代表的な歴史的人物について、雑学を交えながら楽しく学習します。参加者同士の交流を深め、終了後はサークル活動に移行することを目指します。	5月～7月 (全6回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の パン教室 	(目的) 手作りの大切さ、楽しさ、おいしさを学び、食べることの豊かさに役立てます。 材料の配合や粉を練ることから始まり、パン作りの基本と作業工程を把握して世界の特徴的なおいしいパンを作るポイントを学びます。 (内容) ・メロンパン、シュトーレン ・チーズパン他1～2種類 ・クリスマスツリーパン 他を各回で予定。作ったパンと合う薫り高い紅茶も併せてパンとスイーツで楽しめます。	9月～12月 全4回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

(ウ) 子育て支援の充実

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(戸塚区との共催) 保育相談 (未就学児親子) 	(目的) 戸塚区との共催事業として、未就学児の保護者からの子育てに関する相談を受け、不安を取り除くことを目的に実施します。 (内容) 地域の子育て支援者により、保護者同士が交流しながらパネルシアターや絵本の読み聞かせなどを行うことで、相談しやすい雰囲気をつくります。	毎週水曜日 通年


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(川上保育園との共催) 保育士さんと遊ぼう 	(目的) 近隣施設との連携により未就学児と保護者の外出を促し、他の親子との交流のきっかけとするため、毎月決まった時間に育児のプロの保育士が月齢・年齢にあった遊びを提供します。 (内容) 担当保育士が工夫を凝らした手作り紙芝居や手遊び、ペープサートを披露します。育児をする中でちょっとした不安も、プロの目でアドバイスします。	10～3月 3回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ころりん広場 	(目的) 地域の子育て支援のNPOと連携し、未就学児と保護者が他の親子と交流する場を提供します。 (内容) パネルシアターやお話し会など、季節に応じた演目により親子で楽しめます。予約不要のフリースペースで実施することから誰でも気軽に参加、育児相談できる場所です。	通年 22回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
にこにこ あかちゃんボックス (0歳児) 4講座 	(目的) 優しいマッサージによるスキンシップと発育・発達にあわせたエクササイズで、赤ちゃん自身の自然な運動発達を促します。また、ふれあうことで親子の絆を強め、愛情と信頼関係が育ちます。 (内容) ・赤ちゃんのコンディションチェックとレッスン前のアドバイス ・ウォーミングアップ ・ベビーマッサージ ・ベビエクササイズ	4月・7月・10月・ 1月に各1回 全4回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で スキンシップ (1歳児) 4講座 	(目的) 親子のスキンシップを大切にするため、お母さんの膝の上で同じ場所・時間を過ごします。 この講座に参加することで、外に出かけるきっかけを作り、同じ月齢の子どもを持つ保護者同士の交流の場が生まれます。 (内容) 体操・ゲーム・歌等の組み合わせ、時にはグループ作りをしながら行います。	5月～11月 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
のびのび親子 で遊ぼう (2歳・3歳児) 2講座 	(目的) 親子のスキンシップを大切にしながら親子で体を動かし、絆を深めます。また、他の親子と一緒に遊ぶことにより、お互いのスキンシップの仕方を学びます。 (内容) ・2・3歳児の親子対象 ・親子体操・親子ゲーム	6月・10月 全2回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で楽しく踊る！ リズムダンス！ (2歳半までと2歳7ヶ月以上の2グループ) 2講座 	(目的) 体を動かすことに喜びを感じ、平衡感覚、瞬発力、柔軟性等が養われるとともに全身運動を行うことで、心身ともにバランス良く発達する効果が得られます。また、他の親子との交流が図れます。 (内容) ・リズム動作 ・自然運動の模倣 ・形のリズム ・遊具を使って楽しむ ・線のリズム	9月～2月 2期に分けて 全14回(7回×2)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
腹話術ショー 	(目的) 幼児から小学生を対象に、腹話術を楽しみます。 内容は毎回変わりますので、幅広い年齢の子どもたちが楽しめます。 (内容) ・毎回、腹話術の内容を変えて親子、祖父母で楽しめるテーマを設定して実施します。 例:6月は夏休みや海・プールなどがテーマ。	4月・6月・ 10月・2月 4回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

(エ) 今日的課題の解決に向けた取組

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(フリースペース運営団体との共催) 学習支援の担い手養成講座 	(目的) 貧困家庭の児童や外国籍の不登校児などを対象に活動を続ける「おっち一塾」の塾長をボランティア講師として、活動内容の紹介と将来活動を期待できる新たな担い手の発掘をめざします。 (内容) 大学生、社会人、リタイア世代等を対象に活動紹介(活動のきっかけ、やりがいなど)などの啓発講演を行います。	5月 全1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
中高生親子のマネー講座 	(目的) 暮らしに身近なお金にまつわる知識・情報について、年齢にあったわかりやすい内容により学びます。 (内容) これから社会に出ていくにあたって必要なカードやローンに関する知識、最近の悪徳商法にだまされないためのノウハウをワークショップ方式により親子で学びます。	7月 全1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(はまっこふれあいスクールとの共催) はじめての囲碁入門 	(目的) 放課後児童の居場所として、はまっ子と共催してボランティアの講師から囲碁の知識を学びます。 (内容) はまっ子所属の小学生やその保護者を対象として、初心者向けの囲碁講座を実施します。講師によるわかりやすいテキストを使って、基本から覚えることができます。	8月 全1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(企業によるCSRの活用) 森永M'sキッチンお料理教室 	(目的) 放課後児童の居場所作りの一環として、公共施設を利用した料理教室で調理から友人と協力した後片付けまで体験します。 食育に関する話しも交えて実施することから、学齢期から食べることへの興味を培います。 (内容) 児童自身で作成する牛乳・乳製品を使った簡単なおやつ作りです。 牛乳・乳製品の基礎知識や健康に関する食育の話も聞くことができます。	7月 全1回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休みみんなで クッキング 	(目的) 夏休みの子供の居場所作りのため、こども同士で冷たいデザートを作って楽しみます。 (内容) デザート作りに取り組み、原料から食品が出来るまでを学び【食】に対する興味を広げます。	7月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
小中学生の 卓球教室 	(目的) 卓球協会の会長・副会長を講師として、卓球を基礎から学ぶとともにスポーツマンシップも学びます。個人の時間帯に卓球を楽しめるように年齢層を広げます。 (内容) 3回にわたって基礎からレベルに合わせ、楽しみながら卓球を学びます。	5月～6月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(青少年指導員 との共催) ちびっ子工作 教室 	(目的) 青少年指導員の指導のもと、みんなで割り箸鉄砲を作り、飛ばして遊ぶ中で友達の輪を広げます。 (内容) ・割り箸鉄砲を作って体育室でみんなで飛ばす。 順位を競って上位者には手作りメダルを、参加者全員に参加賞を渡します。	6月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(青指・スポ進委員 との共催) ゲームとスポーツ ドッチビー 	(目的) 地域の子どもたちがスポーツやゲームを通して交流し、汗を流すことで心身をリフレッシュします。 地域の青少年指導員・スポーツ推進委員との共催事業です。 (内容) *ドッチビー大会 *ゲーム	6月 1回


28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
科学おもしろ実験 教室 	(目的) 地域の子もたちの科学離れを防ぎ、科学のおもしろさや意外性に気づいてもらい、科学の好きな子どもを育てます。 (内容) 地元にある日立の技術者OBの指導を受け、科学の実験をとおして科学の奥深さを学びます。	7月・12月 2回

(オ) 自然豊かで安全に過ごすための取組実施


事業名	目的・内容	実施時期・回数
ごみ分別等の 相談コーナー 	(目的) ごみ分別方法をはじめ3R夢の取組についての相談を受け、アドバイスを行うことでごみ分別等に関する知識が深まり、地域での取組のさらなる活性化を図ります。 (内容) 地域の環境事業推進員により毎年10月の地区センターまつり会場にコーナーを設け、相談やPR活動を行います。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で学ぶ子供の 事故予防教室 	(目的) 子どもの事故予防と事故による傷害の程度軽減を目指して、①保護者向けのワークショップ ②幼児から小学生を対象とした事故予防教育を行います。 (内容) 子どもが一人で火事や災害に巻き込まれたときの対処法や、生活の中にある危険を紙芝居で学びます。保護者向けには、おもちゃを口に入れて窒息したり、風呂で溺れたりなどの家庭内で実際に起きた事例により、対処方法等を学びます。	3月 全1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(東戸塚地域ケアプラザとの共催) 介護予防体操と 栄養講話 	(目的) 介護の必要のない生き生きとした楽しい高齢期を送るため、認知症予防のためのエクササイズや、栄養面の知識を身につけます。 (内容) コグニサイズ、シナプソロジーの考え方を取り入れたエクササイズと、口腔ケアの重要性、栄養面で気をつけるべき事を学びます。	7～1月 全8回 (4回×2)

28年度東戸塚地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
契約・相続 行政書士 無料 相談会 	(目的) 行政書士会が行う相談会を後援し、地域住民の心配事解消に寄与します。 (内容) ・月1回定期的に行います。 ・参加者個々の相談会 (プライバシー保護の観点から、同地域に住む行政書士が担当しないなど安心して相談できる体制とします。)	4月～翌3月 第3土曜日 12回

その他

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(共催) 大菊作り教室 	(目的) 月1回、地区センターを中心に講義と実技指導の「大菊作り教室」を行います。秋には多くの市民に鑑賞してもらうため「戸塚ふれあい文化祭」や展示会に大輪の大菊を出展します。また、大菊作りをとおして地元での仲間作りに寄与します。 (内容) 4月～6月菊作りの基本・実技(苗作り)、7月～10月菊の定植・育て方の注意点等、10月～11月菊花展(戸塚地区センター・東戸塚地区センター)、12月～3月菊の越冬の仕方等を毎回、講義と実技を交えわかりやすく学びます。	4月～3月 全15回

平成 28 年度第三者委託内容一覧

施設名 横浜市東戸塚地区センター

NO	委託期間	委託内容	金額	業者名
	H28. 4. 1 ~ H29. 3. 31	害虫駆除	¥44, 000	(株)三共消毒
	H28. 4. 1 ~ H29. 3. 31	損害賠償責任保険	¥25, 000	(株)コンチネンタル

平成28年度 「東戸塚地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	38,870,000		38,870,000		38,870,000	横浜市より
利用料金収入	4,453,000		4,453,000		4,453,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	1,854,000		1,854,000		1,854,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	1,487,000	0	1,487,000	0	1,487,000	
印刷代	466,000		466,000		466,000	
自動販売機手数料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他(預金利子、図書カード等)	21,000		21,000		21,000	
収入合計	46,664,000	0	46,664,000	0	46,664,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,370,000	0	23,370,000	0	23,370,000	
給与・賃金	21,044,000		21,044,000		21,044,000	
社会保険料	1,767,000		1,767,000		1,767,000	
通勤手当	559,000		559,000		559,000	
健康診断費	0		0		0	法人会計に計上
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	法人会計に計上
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	1,958,000	0	1,958,000	0	1,958,000	
旅費	24,000		24,000		24,000	
消耗品費	650,000		650,000		650,000	
会議ठीい費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	
職員等研修費	3,000		3,000		3,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	576,000		576,000		576,000	印刷機、AED等
手数料	250,000		250,000		250,000	
地域協力費	0		0		0	法人会計に計上
事業費	2,392,000	0	2,392,000	0	2,392,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	2,392,000		2,392,000		2,392,000	
自主事業費	0		0		0	
管理費	13,880,000	0	13,880,000	0	13,880,000	
光熱水費	9,920,000	0	9,920,000	0	9,920,000	
電気料金	6,400,000		6,400,000		6,400,000	
ガス料金	1,600,000		1,600,000		1,600,000	
水道料金	1,920,000		1,920,000		1,920,000	
清掃費	756,000		756,000		756,000	
修繕費	400,000		400,000		400,000	
機械整備費	233,000		233,000		233,000	
設備保全費	2,571,000	0	2,571,000	0	2,571,000	
空調衛生設備保守	1,223,000		1,223,000		1,223,000	
消防設備保守	113,000		113,000		113,000	
電気設備保守	235,000		235,000		235,000	
害虫駆除清掃保守	44,000		44,000		44,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	956,000		956,000		956,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	1,867,000	0	1,867,000	0	1,867,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,847,000		1,847,000		1,847,000	
印紙税	0		0		0	
その他(法人税)	20,000		20,000		20,000	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	1,713,000	0	1,713,000	0	1,713,000	
本部分	1,663,000		1,663,000		1,663,000	労務、会計、契約、人事等の管理運営費用
当該施設分	50,000		50,000		50,000	諸費
二一ズ対応費	1,484,000		1,484,000		1,484,000	
支出合計	46,664,000	0	46,664,000	0	46,664,000	

自主事業収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成28年度東戸塚地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容	運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	1 地域特性、地域ニーズ				
	(1)新旧住民による多様な地域特性、交通利便性による多様なニーズへの対応	集合住宅居住者向けのプランターで野菜づくり等の地域特性を踏まえ3事業実施 述7回、150人参加			
	(2)高齢者に加え、中学生以下の割合も高いため、子育て支援や放課後の居場所づくり、世代間交流事業を実施	小・中学生向けのクリスマス会や世代間交流事業等13事業実施14回、430人参加			
	(3)スポーツ講習や囲碁・将棋講座の開催、備品等の更新などのニーズに対応	囲碁入門等7事業実施、述61回、8,000人参加			
	2 公の施設としての管理				
	(1)特定の団体や個人が有利或いは不利にならないような平等・公平・公正な取扱	日常的に部屋予約・施設利用ルール徹底に留意。研修やOJTで徹底			
	(2)常時、安全・安心・快適な施設環境の維持	日常(開館前)の見回り等で快適な環境維持に留意(不具合は日誌に記録)			
	(3)事業及び運営の公益性・健全性・透明性の確保	地域社会に開かれた事業、収支相償、積極的情報公開			
	(4)個人情報の保護・人権の尊重	日常的に利用者の個人情報保管場所の徹底、施錠等に留意。研修やOJTで徹底			
(5)地域のニーズ及び社会的要請の把握及び利用者満足度の向上	意見箱・アンケートや運営委員会・利用者会議での意				

	見・要望への対応			
(6) 帰宅困難者の一時滞在施設等災害時の対応	応急備蓄物資や防災備品の保管及び訓練への協力			
(7) 情報公開、人権尊重、環境の配慮等横浜市の施策への協力	「9本市重要施策に対する取組」に記載			
3. 利用者ニーズの把握と運営への反映				
(1) ご意見箱の常設及び満足度調査・アンケートの実施	年1回満足度調査実施し結果を掲示、新規事業実施時にアンケート調査実施、ご意見箱の常設			
(2) 挨拶・声掛け等利用者とのコミュニケーションの充実	開館時のお出迎え及び元氣さわやかなあいさつでコミュニケーションを図るとともに日常会話から得た意見も運営改善に反映			
(3) 運営委員会・利用者会議の開催及び自治会・町内会行事等への参加	運営委員会・まつり実行委員会を各2回、利用者会議を1回、計5回開催、地区連合定例会に毎月出席、まつり及び運動会に出席			
(4) 日曜・祝日の開館時間を午後6時まで1時間延長	年度当初から実施			
(5) 手続き迅速化のための受付システムの導入	年度当初から実施			
(6) 2か月先の予約状況を当日に情報提供	年度当初から実施			
(7) 新規利用者が確実に優先利用できるように体育室の個人利用方法を改善	新規利用者の優先利用確保と公平・公正な利用を推進するうえから継続利用者は抽選により利用 年度当初			

		から実施			
	4 利用者サービス向上の取組				
	(1) 自主事業の申込みを内容に応じインターネットでも可能	29年度の戸塚地区センターの試行を受けて実施検討			
	(2) 図書の貸出し予約に向けて環境を整備	28度中に実施予定			
	(3) 各部屋におけるインターネット環境の整備	6月から実施			
	(4) SNS を活用した話題提供	SNS に対する共通理解を図り、28年度中に実施			
	(5) サークルや講座指導者等のきめ細やかな最新情報を顔の見える関係で提供	年度当初から実施			
	(6) 希望者への一斉メールによる事業の情報提供	28年度に記載内容、実施方法等検討、29年度実施			
	(7) 料理室の利用料金の10%割引	6月利用分から実施			
	(8) 案内等の外国語表記・点字表記及び段差の解消	表記内容、設置場所等の検討、29年度から実施			
	(9) シャワートイレ化及び洗面所の自動水栓化	シャワートイレ8台、自動水栓11台、30年度以降設置予定			
	(10) 高性能カラー印刷機の導入及び印刷代の値下げ、チラシ等の作成支援	年度当初から実施			
	(11) 緊急時対応自動販売機への変更	年度当初から実施			
	(12) 子育て中保護者の参加促進のために保育付き事業の充実	事業内容・講師等を調整 29年度から実施予定			
	(13) 協会管施設全体で利用者・区民が参加する公益事業の実施	踊りをテーマに「ダンス@とつか」を3月に実施			
業務運営	5 管理運営に必要な組織、人員体制				

(1) 館長(常勤)1名、副館長(常勤)2名を配置	年度当初から配置			
(2) スタッフ(非常勤)は15名でのローテーション勤務、その他日常清掃のため作業スタッフを毎日1名配置	年度当初から配置			
(3) 原則として常勤者1名とスタッフ2名の最低3名が常時勤務、繁忙時(午後)は最低4名体制	年度当初から実施			
(4) 館長・副館長は開館30分前、閉館15分後までの勤務、スタッフは開館15分前からの勤務	年度当初から実施			
(5) 日・祝日の開館延長にかかわる時間外労働勤務の解消のため変形労働時間制の導入	年度当初から実施			
6 緊急時の体制と対応計画				
(1) 合築3施設共同消防・防災計画、危機管理マニュアル、緊急連絡網の作成	整備済、適宜見直し			
(2) 隣接施設との年2回の合同防災訓練及び救命講習	9月・3月実施予定			
(3) 応急備蓄物資や防災備品の保管	年度当初から保管			
(4) 日常的に館内巡視を実施、防犯・防火の注意事項の掲示	年度当初から日常的に実施			
(5) 防犯カメラの設置	年度当初から設置			
(6) 非常通報装置及び閉館時の機械警備の導入	年度当初から導入			
7 設置理念を実現する運営内容				
(1) 乳幼児から高齢者まで幅広い層の地域住民が誰でも気軽に利用できる施設の運営	授乳コーナー設置(5月から実施)、バリアフリー化、蔵書の充実、囲碁・将棋の更新、書見台・グループ室環境整備			
(2) 地域や時代のニーズ、社会的要請などに即した多彩な	子育て支援事業(ころりん			

	事業の展開	広場等) 学習支援事業 (担 い手養成講座) 実施		
	(3) 地域住民が自主的に活動を行うための支援やきっかけ づくり	サークル活動情報提供や低 価格・高性能印刷機導入等		
	(4) 地域や地域住民が抱える課題解決のための支援	子育て支援事業や青少年健 全育成に関する事業の開 催、センター備品の貸出、 区民活動センターと連携し た情報提供、青少年の居場 所づくり等実施		
	(5) 地域住民や地域の様々なリソースと連携した事業の実 施及びネットワークづくり	地域団体との共催による 小・中学生向け事業等 10 事 業を実施 述 86 回 2,000 人参加		
	8 利用促進策			
	(1) 社会的要請や時宜に適った事業の展開			
	① 育児不安解消や保護者同士の交流を促進するための区 や保育園、支援団体と連携した子育て支援事業の実施	保育相談等 8 事業を実施 述 96 回 2,700 人参加		
	② 青少年の場所づくりなど困難を抱える青少年の支援や 様々な支援の担い手の養成講座の実施	学習支援の担い手養成講座 等 9 事業を実施 述 12 回、430 人参加		
	③ サークルの立上げが期待できる事業の積極的展開やサ ークル活動の活性化のための発表・展示の場の提供	フェイスブック入門等 12 事業を実施 述 107 回、 8,600 人参加		
	(2) 利用しやすい環境の整備			
	① 保育付き事業や夜間・日・祝日の事業の充実	事業内容・講師等を調整 29 年度実施予定		
	② サークル体験会の開催	10 月に 1 回実施予定		
	③ 稼働率の低い部屋の利用料金の一部割引	6 月から料理室料金を 1		

		0%割引、稼働率2%アップ 5年間で7%アップ		
	(3) 魅力アップと部屋の有効活用			
	① 図書コーナーの蔵書や各部屋の備品の充実	蔵書年間250冊増加予定・カセットデッキ等更新予定		
	② 各部屋内のインターネット環境の整備	6月実施		
	③ 料理室の料理以外の使用や空き部屋の学習室等への転用など柔軟な利用	年間4回程度転用予定・利用者数80名程度		
	(4) 地域の教育機関や各種団体等との連携強化			
	① 保育園、学校、地域活動ホーム、団体等と連携した放課後の充実、作業成果の販売、担い手の養成等の実施	保育士さんと遊ぼう等6事業を実施 述15回、590人参加		
	② 地区連合町内会や合築・隣接施設との共催によるまつりの実施	10月実施予定、サークル発表・展示、模擬店等、新規に野菜販売、フリーマーケット 8,000人参加見込		
	③ とつか区民活動センターとの連携による情報やスキルの共有	地区センターだよりの配架、区民活動センター発行のサークル等紹介冊子「ゆめたねガイド」への情報掲載		
	(5) PR・広報の充実			
	① とつか区民活動センターや合築・近隣施設との共同による自治会未加入マンションへのチラシ等配付	ニューシティ東戸塚6管理組合に年間12回(1,800枚)配布し回覧		
	② 自主事業のお知らせ等を希望者に一斉メール配信	29年度実施予定		
	③ SNSを活用した情報提供	28年度中に実施		

	④協会全体で施設や事業等を周知するための参加型イベントを区民対象に開催	踊りをテーマに「ダンス@とつか」を3月に実施		
	9 本市重要施策に対する取組			
	(1) 情報公開			
	①情報公開規程に基づく適正な情報の公開	公開請求に基づき適切に対応		
	②HPでの事業計画、事業報告、第三者評価等の情報提供	適宜、適切にHPに掲載		
	③チラシやセンターだよりの町内会回覧や他施設への配架	東戸塚地区町内会等に回覧、行政サービスコーナー等3か所に配架(各月1回)		
	(2) 人権尊重			
	①地区センター・公会堂での人権研修の実施	6月に全員参加(18人)により実施		
	②市区の主催の人権研修への全職員・スタッフの参加	11月・2月実施予定、4人参加予定		
	③館内外の案内表示の外国語表記・点字表記	表記内容・設置場所等検討 29年度設置予定		
	④指定管理者として可能な範囲での施設のバリアフリー化	段差解消箇所の検討、29年度実施予定		
	(3) 市内中小企業優先発注			
	①市内中小企業特に地元企業への優先発注	年度当初から実施		
	②透明かつ適正な競争及び契約の適正な履行の確保	適宜、入札・見積もり合わせ・業者選定委員会の開催		
	(4) 環境への配慮			
	①ごみの減量化・分別の徹底・ゴミゼロルート回収の活用	燃やすごみ、古紙、産業廃棄物に分別、ルート回収は年度当初から実施		

②節電・節水・消耗品の無駄のない使用の推進	光熱水費5%減 消耗品費5%減			
(5)子育て支援、子ども・若者の育成				
①子育て支援事業を地域の団体や保育園と連携した積極的な展開	ころりん広場等3事業を実施 述75回、1,900人参加			
②はまっ子ふれあいスクールと連携した放課後の居場所の充実	初めての囲碁入門等3事業を実施、述5回、130人参加			
③地域と連携した体験やスポーツ、学習を通じた健全育成事業の実施	夏休みデイキャンプ等6事業を実施 述7回、300人参加			
④困難を抱えた子ども・若者への学習支援や居場所の提供等青少年を育む取組を地域全体で実施	学習支援の担い手養成講座等11事業を実施 述13回、350人参加			
10 サークル・地域活動が活性化するための事業提案				
(1)サークル活動や講座指導者等の最新のきめ細かなで信頼できる情報を顔の見える関係で提供	年度当初から実施 49サークル等の情報提供			
(2)利用者負担の軽減、印刷媒体のカラー化の推進のため印刷コストが低く高速高性能なカラー印刷機を導入	年度当初からの導入 利用料金10%増			
(3)各部屋でインターネットが使える環境の整備併せてホームページ作成講座の実施	6月に整備 シニアのパソコン教室 6・7・12月開催予定			
(4)自らの活動を紹介し、サークル会員を拡大し活性化するためのサークル体験会の開催	10月に1回実施予定			
(5)展示用パネルや椅子机などの備品を地域の活動団体から要請があった場合に支障のない範囲で無償貸出し	要請に応じ適宜 5回/年間程度			
11 自主事業計画				
(1)地域の特性や時宜に適った事業の展開				
①都市と自然が混在し鉄道も走る地域特性を生かした生	東戸塚を撮る等3事業を実			

生涯学習支援の実施	実施 述7回、190人参加			
②集合住宅建設が進み若年層の割合が比較的高い中、集合住宅居住者や若者向け事業、世代間交流事業の実施	プランターで野菜づくり等 3事業を実施 述3回、56人参加			
③平成32年開催の東京オリンピック・パラリンピック関連事業の開催	金メダリストに学ぶレベル アップバドミントンを5月 から開催予定でしたが講師 の体調不良で急きょ中止 開催内容・講師等を調整 29年度実施予定			
(2)講座終了後に自主的サークルの設立が期待できる事業の実施	フェイスブック入門等12 事業を実施 述107回、 8,600参加			
(3)子育て支援の充実				
①育児不安の解消や保護者同士の交流のための子育て支援事業を地域の保育園や支援機関等と連携して実施	保育相談等3事業を実施 述75回、1,900人参加			
②保育付き事業や親子で参加できる事業の充実	事業内容・講師等を調整 29年度実施予定			
(4)今日的課題の解決に向けた取組				
①地域の学校、支援団体、企業等と連携した放課後の居場所づくりや貧困等困難を抱える青少年への支援	学習支援の担い手養成講座 等6事業を実施 述8回、210人参加			
②地域との連携による青少年を支援する担い手の養成	工作教室等3事業を実施 述4回、220人参加			
③書見台やロビー等の照明灯整備や定期的巡視による中・高校生が快適に勉強できる場の提供	1日平均利用者15人程度 年間約5,000人			
(5)自然豊かで安全に過ごすための取組				
①美しい環境を未来に引き継ぐための講座の実施	ごみ分別相談会を実施 述1回、300人参加			

	②自然災害への備えや悪徳商法等から身を守るための講座の開催	親子で学ぶ事故予防講座等 3事業を実施 述21回、640人参加			
	(6)協会全体での取組				
	①当協会管理の施設全体で区民との交流、生涯学習の成果発表等を目的に28年度は「ダンス@戸塚」を開催	踊りをテーマに「ダンス@とつか」を3月に実施			
	12 施設の維持管理計画				
	(1)建物・設備等の維持管理に必要な保守・点検・補修・清掃・植栽管理等を適宜適切に実施				
	①設備点検	仕様書に即した保守点検の実施			
	②補修	6月に補修詳細計画の策定 早期発見・早期対応 日常的な見回り			
	③清掃	仕様書に即した清掃の実施			
職員育成	13 個人情報保護等の体制と研修計画				
	(1)個人情報保護の体制				
	①館長が個人情報取扱責任者となり管理監督と研修を実施	4月実施 職員・スタッフ全員参加(欠席者には別途実施)			
	②個人情報取扱業務一覧を備え、個人情報の管理状況について常時把握	適宜実施			
	③職員・スタッフ採用時に個人情報の研修を実施、研修実施報告書及び個人情報に関する誓約書を市長に提出	4月実施			
	④館長は個人情報取扱の自主点検表に基づき定期的に点検を実施	毎年4月に定期点検実施 年1回			
	(2)研修計画				
①実務習得・接遇等利用者へのサービス向上につながる研修の実施	新規採用者実務研修・顧客満足研修等				

	②防災訓練等災害時や緊急時対応のための研修の実施	防災訓練・救命講習・防火 防災管理者研修等			
	③個人情報保護や人権啓発等の研修の実施	個人情報や人権に関する OJT や外部の複数回の研修			
財務	1 4 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）				
	(1) 3 施設合築施設の保守点検等の委託を行っている戸塚 地域療育センターに効率的な執行を依頼	情報共有・課題解決・効率 的執行のため隔月で打合せ 会開催			
	(2)大規模修繕にいたる前の修繕箇所の早期発見・早期対 応による長寿命化と経費節減	外壁状態、水漏れ、雨漏り 等を日常的に目視で観察			
	(3)簡易な修繕・清掃・剪定等は職員・スタッフが休館日 等に自前で実施	1 2月の休館日に料理室 内・食器及び基石・基盤等 を洗浄清掃			
	(4)緊急修繕以外はインターネットの活用や適正な見積も り合わせによる安価での確な発注の実施	適宜実施			
	1 5 収入計画の考え方				
	(1)公益目的事業においては収支相償に基づき支出に見合 った収入を確保	利用料金収入・事業収入・ 収益事業収入の予算額確保			
	(2)収益事業の利益の50%以上を公益目的事業の収入に繰 入	5 0%以上を繰入予定			
	(3)自主事業のための助成金や企業協賛の確保及び公益法 人の利点を生かした寄付金の募集	寄附金・助成金・企業協賛・ CSR等5万円の見込			
	(4)協会全体で公益事業を実施するための特定費用準備資 金を積み立て事業資金を確保	2 8年度は1 4 0万円を積 み立て予定			
	1 6 増収目標と増収策				
	①利用料金収入の増収	毎年度3%の増収 4 4 5万円			
	ア登録団体や地域の団体への利用勧奨や協働事業の実 施の働きかけによる稼働率の向上	地域団体、区民活動センタ ー、行政サービスコーナー 等へ宣伝（随時）			

イ料理室の料金を10%割り引いて料理以外の使用の推進	稼働率23%→30% 17%の増収見込み(5年間)28年度は稼働率2%アップ			
ウ自主的サークルの設立が期待できる自主事業の展開による各部屋の稼働率の向上	フェイスブック入門等12事業を実施 述94回、8,460人参加			
エ各部屋でインターネットの接続が可能となるように環境を整備	6月整備 自主事業で使用			
オ市の補助金交付団体との連携による子育て支援や青少年支援の積極的な展開	NPO 法人こどもと未来、東戸塚地域ケアプラザ、川上保育園、戸塚区子育て支援者等から講師派遣及び共催として事業実施 述74回、2,000人参加			
カ部屋の分割使用や当日申込みの1時間単位利用など柔軟な対応	中会議室、和室、体育室は分割利用可能 利用形態に応じて適宜対応			
②自主事業収入の増収	年2%の増収 185万円			
ア参加者を増加させるために魅力ある自主事業の展開	新規事業20%増			
③雑収入の増収	年2%の増収 154万円			
ア寄附金・補助金・企業協賛の確保	寄付金募集の周知等 5万円見込			
イ館内外の掲示やホームページのバナー等による広告収入の増収	広告掲載の可能性を検証			
ウ最新型高性能カラー印刷の導入・活用による印刷代収入の増収	印刷料金収入47万円			

17 支出計画				
(1) 特定規模電気事業者(新電力)からの電力部分供給により電気代を節減	4%節減(新電力未導入時に比較して)			
(2) 節電・節水・省エネ器具への交換の推進、日頃の適切な清掃・メンテナンスによる効率的な運転を維持	蛍光灯のLED化、ファンコイル定期清掃、空調調整等			
(3) 1箇月単位の変形労働時間制により柔軟なシフトを組むことによる時間外労働の抑制	年間20万円の縮減			
(3) 最低賃金法や労働基準法などの法令を遵守した人件費の支出	適宜、賃金の見直し、時間外労働割増賃金の支払い			
(4) 大量購入や一括・長期発注、修繕箇所の早期発見・早期対応による経費の節減	相見積による発注先選定、インターネットによる価格調査、巡回による修繕箇所の早期発見			
(5) 契約に際しての競争性の確保	適宜、入札・見積もり合わせ・業者選定委員会の開催			
(6) 施設管理に関して効率的・効果的な執行を確保するための合築3施設の定期的な打合せの開催	打合せ予定回数・打合せ内容			
(7) 自主事業の材料費・講師謝金・傷害保険料は参加者負担 子ども対象事業や青少年支援等はセンターが負担	センターが負担する子ども向け事業：12事業			
18 ニーズ対応費の使途				
(1) 物品の購入 図書や利用者のテーブルやラケット等利用者用備品や消耗品の購入	図書、トイレエアーフレッシュナー、CDデッキ等			
(2) 設備・物品の補修等 トイレの洋式化・シャワートイレ・音消し等の設置、畳・襖の張替等に使用	料理室ミラー修繕、体育室ドア修繕			
(3) 施設整備 インターネット環境整備、案内等の外国語表記・点字表記、段差の解消等バリアフリー化に使用	28年度はインターネット環境整備-その他は随時			
(4) 人件費 日曜・祝日の開館時間延長分のスタッフ人件費に充当	日祝スタッフ3名1時間分に充当			
(5) 事業費 地区センターまつりの開催や予算外の自主事業の開催にかかる経費に充当	地区センターまつり(10月)			

利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 利用者会議（1回/年）、アンケート（1回/年）、新規自主事業実施時アンケート（8回/年）、ご意見箱	意見、要望に対する対応 利用者会議でのご意見ご要望について対応の可否を即時に判断し、極力会議の中で対応方法等を回答、アンケート・ご意見箱にはすべて回答、新規事業実施時のアンケートについては、意見・要望内容を分析し、次年度の新規事業計画に反映	
---------	---	---	--

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載